

令和7年度(2025年度) 子ども☆ミライ会議 発表内容一覧

グループ	意見 No.	テーマと意見の概要	
1A	ミライ提言1 子どもが大人と一緒に楽しく安心して遊べる場所があるまち		
	1	安心して話せる場所	公園のトイレの改善について
	2	大人の目がある地域の居場所	大人の目がある安全な居場所が増えて欲しい。
	3	出張はちビバの活性化	・土曜日と放課後の子どもの安全な遊び場・居場所の確保 ・保護者に子どもの健全育成にとっての遊びの大切さを伝える。
	4	放課後子ども教室の理想像	・登下校確認のカードリーダーの拡大 ・中高生による、近隣の放課後子ども教室への定期的な学習支援ボランティアの市域全体への拡大
1B	ミライ提言1 子どもが大人と一緒に楽しく安心して遊べる場所があるまち		
	5	砂嵐によるけがを減少させるために植物を植える	・砂嵐防止の植物を植え、ボランティアで管理 ・地域に希望の植物のアンケートを実施することで、より安全安心につながる。
	6	安全を考えながら楽しさを保つ公園	・多世代が楽しめる遊具の設置や、十分な草木の手入れによる集客力の向上 ・子育て世代の移住による人口増加・税収増加
	7	子どもも大人も休めて楽しめる公園	公園の中に、本が読めたり飲食ができたり、休めたりできる施設があるとよい。
2・5	ミライ提言2 犯罪がなく市民全員が安心してくらせるまち (ミライ提言5 商工業によって栄え交通が便利なまち)		
	8	安心安全な環境づくり	部活帰りの道が暗い。ソーラー街灯や蓄光素材の設置(例:大阪府枚方市)
	9	地域のつながりで安心して暮らせるために	・防犯対策には「あいさつ」と「ボランティア」が大切 ・まずは一度ボランティアに参加し、その場にいる人にあいさつをする。
			地域ごとにパトロールボランティア
10	まちの活性化と防犯への取り組み	ユーロードでのイベントで自ら防犯パトロールボランティアに参加	
3	ミライ提言3 元気よくあいさつする世界一笑顔あふれるまち		
	11	気持ちよくあいさつするためには	気持ちの良いあいさつについて
	12	あいさつボランティア団体をつくる	子どもたち主体のあいさつボランティア団体づくり
	13	若者の意見を市政に取り入れる	・笑顔あふれるまちにするためには、若者の意見を市政に取り入れることが重要 ・若者の投票率向上のため、若者向けワークショップ
4	ミライ提言4 自然を活かした観光が盛んで楽しめるまち		
	14	農家の手取りを増やす	八王子の食材を使う、田畑や自然を活かした観光施設やイベントを行う。
	15	イベントを通じて、高尾山などの自然を学ぶ	中高生がイベントの企画・運営に参加する。
	16	SNSで八王子の自然の魅力を発信する	SNSで市内の映えスポット等を投稿することで、他県や外国の人が本市を訪れるきっかけを作る。